

芦屋霊園動物塚のおはなし



皆さんは、芦屋市内に動物たちを祀る慰霊碑があるのをご存じでしょうか？春には桜やつつじが咲き競い、秋には紅葉も楽しめる朝日ヶ丘町の芦屋市霊園は、市外在住の方からは羨望の素敵な場所。眼下に街を一望できる素晴らしい眺望を持つその霊園の一角(一等地)にあるのが動物たちの慰霊碑「動物塚」です。今日は、市民の皆さんに意外と知られていないこの「動物塚」についてお話ししましょう。

日本初!芦屋市自慢の動物専用炉と動物塚

動物塚は、昭和43年(1968年)5月8日、芦屋動物愛護協会創立15周年記念事業として、内海清 元市長(故人)により、動物愛護精神の普及と芦屋の動物たちの霊を慰め祀るために建立されました。

芦屋市では、全国に先駆けて(その当時は日本で唯一?)市の火葬場内に動物専用炉が設置されており、市が引き取りを行った飼い犬・飼い猫、その他の動物の遺体は、この動物専用炉で火葬された後、芦屋市霊園の動物塚に納骨される流れになっています。

動物塚の前には、いつ訪れても美しい花々が手向けられており、日常的にお参りして下さる方が数多くおられるのを感じて心温まる思いがしています。

広くて深〜い動物塚

この度、霊園を管理している環境課職員の立ち合いのもと、納骨エリアの撮影をすることができました。

動物塚の地下には、私達の想像をはるかに超えた大容量のスペースが確保されておりビックリ!(入口から3メートルの紐を垂らしても遺灰の上面に届かないほどの余裕)まだまだ今後50年位は満杯になる心配もなさそうとのことで、視察した私達も安堵しました。なお、この入り口(投入口)は、火葬場職員が定期的に遺灰を納めに来る時以外は、安全上の理由により勝手に蓋を開けられないよう施錠されています。

慰霊祭に参加しましょう!

芦屋動物愛護協会では、動物塚が建立された1968年より毎年9月の動物愛護週間とお彼岸に合わせて動物慰霊祭を行っています。永年芦屋にお住まいの方には、昔飼っておられたワンちゃん・猫ちゃんにも思いを馳せながら、是非一度お参りして頂けたら…と思います。

また今年の動物慰霊祭では、特別に今回に限り、事前の申し込みを頂いた方のみ、慰霊祭会場にて納骨することが出来ることになりました。まだ納骨されていないペットの遺骨(民間業者で火葬されたもの)をご自宅で保管されていて芦屋市霊園動物塚への納骨をご希望の方(芦屋市民に限り)は、電話でお申し込み下さい。慰霊祭の日時については、広報あしや9月号と芦屋動物愛護協会のHPでお知らせ致します。

受付は9月1日から

連絡先:090-5362-9013 ミヤナガ (詳細については現在検討中です)

芦屋市環境課による死獣の引き取りについて

引き取り手数料(飼い主のいないまたは飼い主が不明の動物は無料)は下記のとおり

1. 大型犬等 1匹 3,000円
2. 中型犬等 1匹 2,500円
3. 小型犬等 1匹 2,000円

受付 月曜～金曜日 午前9時～午後3時30分

収容する時間 午後3時30分～午後5時15分

- 火葬は市火葬場(芦屋聖苑)の動物専用炉で行いますが、個別火葬ではなく合同火葬になります。
- 火葬された遺骨は、一旦民間の専門業者に引き取られ、不純物を除去して粉碎する処理がなされた後、芦屋市に返還されて来ますので容量的にはかなり圧縮された状態で納骨されています。 環境課:0797-38-2050



TNR後のエピソード

— 飼い犬と野良猫の友情物語 —

これは、芦屋市内のとある地域であった本当のお話です。自治会の協力のもと、継続的にTNR活動が行われていた町内での捕獲中のことです。私達が捕獲器を仕掛けるやいなや、前回のTNRで既に去勢手術を済ませた大きな茶トラ猫がノソソリと現れ、私達が捕まえる予定のターゲットの猫を追い払っては捕獲器内の餌を上手にペロリと平らげて去っていくという困った状況が何度か起きていました。あまりにもふてぶてしく堂々としたその猫の様子に、私達はその猫を「ボス」と呼んでマークしていました。

その地域でのTNRがなんとか無事に完了してしばらく経った頃、私達の元に素敵な噂が入って来ました。それは「あのボスが毎日犬と一緒に散歩している」というもので、あまりに面白そうな話なので、詳しい様子を聞かせてもらうことになりました。

その犬というのは、その町内に住む年老いたゴールデンレトリバーのジローくん。ジローくんが散歩に出ると、どこからともなくひょっこりとボスが現れ、ジローくんの後ろをずっとついて歩き回った挙句、やがて毎日ジローくんの家まで付いて来てお庭でジローくんを見送るようになったというのです。そのうち、優しいジローくんはボスに対して庭だけでなく家の中にも入るようにと誘

いかけ、ボスも全く嫌がることなく家の中へ上がり込んでのんびりくつろいで過ごすようになったとか。ジローくんの飼い主さんご夫婦は、思ってもみなかったこんな展開に驚きながらも「うちを気に入ってくれたんだから」と温かく迎え入れて下さり、ボスに「キャティくん」という可愛い名前もつけて下さいました。

下の写真のように、仲良く過ごすジローちゃんとキャティくんでしたが、この平和で穏やかな日々はそう長くは続きませんでした。しばらく経ったある日のこと、ジローくんが老衰のために天国へと旅立って行ってしまったのです。でも、その深い哀しみの中で、飼い主さんご夫婦の淋しい気持ちを癒してくれたのは、他ならぬキャティくんでした。ついこの間までノラ猫だったのに、ご主人の膝に抱かれて甘えたり、夜は奥さんと一緒に寝てくれたりもしたそうです。ジローくんは自分の亡き後、飼い主さんたちが淋しい思いをしないようにと思って、キャティくんが家の子になるように誘って連れて来てくれたのでしょうか。

賢いジローくんに暖かいおうちと優しい家族をプレゼントしてもらい、今はその期待にしっかり応えているノラ猫あがりのキャティくん。きっと天国にいるジローくんも、飼い主さんとキャティくんの新しい絆を見て喜んでくれていることでしょう。キャティくん、いつまでも幸せにね!



動物愛護協会 初夏バザーのお知らせ

日時：6月2日(土)・3日(日) 10:00~15:30

場所：旧『芦屋はこぶね保育園』園庭(上宮川町1-17)

(JR芦屋駅南側100m いかりスーパーJR芦屋店・TSUTAYAなどの南東側2号線「かごの屋」芦屋店北側すぐ)

掘出物を沢山見つけて下さいね♪

JR芦屋駅近くで
とても便利!

準備・販売スタッフ
募集中!

近くに
コインパーキング
有り!

動物のお医者さん リレートーク

皆さんにお馴染み! 芦屋市内で活躍されている獣医さんに毎回交代で執筆して頂くコーナーを新しく設けました。病気のこと、しつけのこと、困った患者さんのこと、日々感じておられること、飼い主さんをお願いしたいことなどなんでもOK! 自由に語って頂こうと思っています。

シリーズ第四弾

健康に暮らすためのチェック項目

スター動物病院 西澤貴仁

春日町の鳴尾御影線沿いで開業してから、はや5年の歳月が経ちました。毎日気力・体力を充実させ、飼い主さんと動物のことを考えて頑張っています。うちの病院ではよく言うことですが、年に1~2回の来院だけではお話しきれていないことを簡単ではありますが、最近の傾向をふまえながら簡条書きにしてみました。

◎年に一度の犬の狂犬病予防注射と混合ワクチン接種、フィラリア予防薬を忘れずに

▶感染したら助からないことも!

◎六甲山など山に行くときはダニ予防を

▶貧血を起こす寄生虫をもらう危険があり、完全に駆虫はできません

◎健康診断をしましょう(とくに幼年期や7歳以上)

▶子犬の病気は意外に多いです(皮膚病、心臓病、寄生虫など)

◎ワクチン接種は、午前中か午後の早い時間に

▶ワクチン後のアレルギーは、遅れて出ることがあります

◎避妊・去勢手術をするかどうかと時期について

▶若いうちに手術をした方が多い場合があります

◎避妊手術をしていない犬・猫の乳腺は毎月触ってチェック

▶しこりがあれば乳腺腫瘍の可能性があります(とくに7歳以上)

◎心臓に雑音がある子は、検査をしたうえで早めにお薬を

▶悪化を抑えられることがあります

(※あくまでうちの病院としての注意点ではありますので、気になることがあれば、かかりつけの先生にご相談ください。)



◎常に飲水量が多い(犬5kgで500ml/日以上、猫5kgで250ml/日以上)場合は要注意

▶腎臓病、糖尿病、内分泌疾患の可能性あり

◎家の外に出て行く猫、けんかをしがちな猫には

▶ワクチン接種による猫白血病、猫エイズの感染予防が必要

◎口をさわると痛み慢性的によだれの多い猫は

▶内服・外用では治らない口内炎で、抜歯などが必要なことがあります

◎柴犬・フレンチブル・ダックスの1~2歳までに出る皮膚炎は

▶食物アレルギー、犬アトピー性皮膚炎の可能性があります

◎犬・猫の食べてはいけないものにも要注意

▶キシリトールは低血糖、ブドウは腎不全を起こすことがあります

シリーズ第五弾

私の愛猫“ならちゃん”

マール動物診療室 二宮 光

最近の患者さんたちを見ていると、みなさん、動物たちを本当にわが子のように思っているように感じます。獣医師である私にとっても、自分の飼っている動物たちは、かけがえのない家族です。そんな私にも、大切なわが子との悲しい別れを予感する出来事がありました。

先日、一番大切な17歳半のネコ、ならちゃんのお腹に乳癌があ



るのが見つかりました。ならちゃんは私にとって特別なネコで、よきパートナーという存在です。乳癌が見つかったときは、ならちゃんもいつかは本当に死んでしまうんだという現実を突き付けられ、本当にショックでした。そして、ならちゃんがいなくなったら、私はどうなってしまうんだろうかとすごく不安になりました。

そこで、いなくなった後の対処法をいろいろと調べてみましたが、良い予防方法は見つかりません。どうやら、大事な子とのお別れのつらさを避けることはできないようです。今できることは、当たり前前のことですが、逝ってしまうその時がくるまで、精一杯の愛情を注いで、かわいがってあげることしかなさそうです。いなくなった後は、生前どんなに尽くしてかわいがっていたとしても、絶対に何らかの後悔は残ります。でも、あれだけかわいがってあげたから、これだけのことをしたのだから、という思いがほんの少しでも心のどこかにあれば、そのときの自分への慰めになるのではないのでしょうか。

私はならちゃんにとつての最善は何かを考えました。ネコの乳癌は悪性度が高く、本来であれば、乳腺の全摘や抗がん剤の投与など、やるべき治療があります。しかし、ならちゃんは、もう17歳半で

す。乳腺を全部取るには麻酔時間が長くなるし、抗がん剤の副作用により、腎不全になるかもしれません。

また、ネコの乳癌は、その大きさによって予後がある程度分かっていて、ならちゃんの場合だと、うまくいけば、あと3年生きれるかもしれません。これらを考えて、できてしまった乳癌だけの切除を行い、それ以外の治療はやらないことに決めました。もしかしたら、私とならちゃんとの楽しい生活は、急に終わってしまうかもしれません。それは、あと数年、或いは、あと数か月かもしれない、そのことを考えると眠れなくなります。

でも私は、ならちゃんとの残された日々をその時が来るまで楽しく過ごそうと決めました。それは、ならちゃん自身のためでもあります。逝ってしまった後に、ならちゃんは楽しい一生を終えられた

と、自分に言い聞かせるためでもあります。それでもその時が来たら、いろんなことを後悔してしまうのだろうけれど。こんなことを書いていたら、つらくて涙が出てきてしまいました。大切な子がいなくなる悲しみ、それは、誰にも避けられないものです。だって、大切な大切なわが子ですもの。



平成23年度のTNRについて

TNRを実施した飼い主のいない猫の数

捕獲した猫の総数 139匹(雄64匹/雌75匹)
 捕獲の依頼件数 39件(会員7名/非会員32名)

芦屋市から交付されたTNR助成金支出の内訳
 (助成は芦屋市民のみ)

雄の去勢手術費	59匹	310,000円
雌の不妊手術費	65匹	690,000円
合計	124匹	1,000,000円

当協会の動物愛護基金が支出したTNR費用の内訳
 (市助成金不足分を補填しています)

雄の去勢手術費	3匹(頭数重複)	12,650円
雌の不妊手術費	6匹	73,500円
合計	9匹	86,150円

※その他 依頼者の個人負担による不妊手術もありました。
 7匹分 64,050円

町別の実施頭数は下記のとおり

山手	朝日ヶ丘	東山	三条	三条南	西芦屋	西山	楠
5	1	2	5	4	9	10	1

平田北	公光	平田	若宮	浜芦屋	伊勢	竹園	呉川	西蔵
1	7	4	5	15	5	17	6	2

浜	緑	若葉	潮見	浜風	海洋	市外
9	2	6	11	2	3	7

ASPCAからのお願い

野良猫の暮らしは過酷で可哀相! とって、無責任に餌を与え続けていると繁殖力の強い猫は、いつの間にかネズミ算式に増えていってしまいます。餌を与えている野良猫には、不妊手術を受けさせるようにしましょう。不衛生にならないよう置き餌はせず必ず回収と清掃をするようにお願いします。

「人馴れしていないので捕まらなくて…」と言われる方が時々おられますが、無理して野良猫を素手で捕まえようとすると、怪我をする危険もあります。専用の捕獲器を使えば安全に捕まえられますし、手術費用については、市の助成金を利用することも可能です。野良猫に不妊手術を受けさせたい方は、是非早めに当協会までご相談下さい。

猫を自宅で飼われている方には、不妊手術を済ませたうえでの完全室内飼いがお勧め。交通事故や迷子の心配はありませんし、感染症の予防にもなるので安心です。

しげむら整骨院

【各種保険取り扱い】

【診療科目】

骨折、脱臼、打撲、捻挫、挫傷

※肩こり、腰痛、神経痛などご相談ください。

	月	火	水	木	金	土	日
午前診療 午前9時～午後1時	○	○	○	○	○	○	×
予約診療 午後2時～午後4時	△	△	△	△	△	△	×
午後診療 午後5時～午後9時	○	○	△	○	○	×	×

○=診療 △=予約 ×=休診 祝日は休診

TEL.0797-34-8818

〒659-0093 芦屋市船戸町10-3-102



●JR 芦屋駅から北へ徒歩5分

新会長に鈴木昭彦さんが就任!

このたび、都筑省三会長が退任され、鈴木昭彦さんが新会長に就任されることとなりました。

新任

ごあいさつ

鈴木 昭彦

この度都筑会長に代わり、会長をお引き受けすることになりました。皆様のご支援ご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

生き物は何でも大好きな私ですが、特に犬との付き合いは長く、これまで数えきれない位の犬達と関わって来ました。宮川小学校に通っていた頃、学校の行き帰りに仲良くなった野良犬を家に連れて帰っては、母親によく叱られたものでした。その頃は、芦屋でも血統書付のブランド犬はほとんど見かけず、日本犬の雑種がほとんどでした。やがて、当時の内海清市長（奥様は協会の現名誉会長）の肝入りで芦屋動物愛護協会発足の運びとなり保健所での犬の交換会（里親探し）や幼稚園や小学校への小動物の寄贈などの活動を行っていたのが思い出されます。

現在の我が家では、プリン（12歳）とクッキー（5歳）の2頭の犬が大切な家族。写真でもお分りのようにただの雑種犬ですが、非常に用心が良くて頼れる相棒になっています。東京から孫娘が来る時、いつも彼女が真っ先に走って行くのは大好きなプリンのところ。散歩に連れて行くのが一番の楽しみようです。犬好きというのは遺伝するのでしょうか。

今までに飼ったことのある小動物は、鶏、鳩、インコ、宇宙メダカ、その他色々多岐に及びます。6月頃には次々と鈴虫の幼虫が孵るでしょう。夏の間脱皮をしながら成長し、秋には綺麗な音色を聴かせてくれるのを今から楽しみにしています。



退任

ごあいさつ

都筑 省三

この度、会長を退任させて頂くことになりました。平成7年の阪神淡路大震災から暫くして、当時の芦屋動物愛護協会の内海民子会長や石橋梅子幹事長から「大変な状況の中で会の存続も危ぶまれているので、是非協会の仕事を手伝って欲しい」というお話があり、お引き受けしたのが始まりでした。ほんのピンチヒッターのつもりでしたが、結局17年という長きになってしまいました。

その間、長年会員としてお支え頂いた方々、また熱心に動物愛護活動に取り組んで頂いた方々、多くの皆さまに大変お世話になり、温かいご支援とご協力を頂きました。改めまして心からお礼申し上げます。

芦屋動物愛護協会は、昭和28年（1953年）の設立以来、来年で60年にもなる長い歴史を持っており昭和40年代には900人以上の会員登録があったと聞いています。その当時からおられる会員さんも含め、現在289人の方に入っています。他市にはあまり類の無い官民一体の動物愛護団体です。

「共生」は人類の永遠の課題です。人類の共生、自然との共生と共に動物との共生も大切です。先輩の方々の思いを大切にしつつ、新しい動物愛護の活動を展開していきたいものです。4月をもちまして会長は退任致しましたが、今後は一般会員として活動に協力していきたいと考えています。長い間有難うございました。



芦屋シーサイドタウン内 ダイエー芦屋浜店横（海側）



芦屋シーサイド 動物病院

院長・獣医師 東條元子



Tel.(0797)38-8610 <http://www.ashiya-ss-ah.com>

土・日も午前診療・水曜・祝日休み

〒659-0033 芦屋市高浜町 6-1 アステムショッピングプラザ 2F



ペットサロン&ペットカフェ

KINNOsuke
きんのすけ

www.kinnosuke.com

愛犬はもちろんのこと、飼い主様にも居心地のよいサロンを目指してオープン致しました。シャンプーや部分カットのヘアケアから、トリミング、爪切り、耳そうじなど何でもご相談ください。

芦屋市前田町 10-9
営業/10:00~19:00
TEL./0797-26-7444



完全予約制

平成23年度 秋まつりバザー報告 ご支援・ご協力ありがとうございました

日時：平成23年10月9日(日) 晴れ 9:00～15:00
 会場：あしや秋まつり会場(芦屋市立精道小学校校庭)

バザー品提供者：50名以上
 準備・片付作業スタッフ：5日間のべ27名 当日販売スタッフ：10名

【収入】 単位：円

売上	208,470
寄付金(4名様)	8,000
募金	9,300
計	225,770
動物愛護基金算入額	
収入－支出	186,238

【支出】 単位：円

出店料(秋まつり協議会へ)	15,000
消耗品費(ダンボール、ガムテープ他)	5,519
交通費(駐車料金)	1,500
ボランティアスタッフ厚生費 (スタッフの弁当・飲物代(準備～当日～片付))	17,513
計	108,372

沢山のご来場ありがとうございました!
 このバザーの売上は、動物達の医療費等に大切に使用させて頂いております。

○ 寄付金

平成23年6月～平成24年2月 合計 192,000円

寄付金をお寄せ下さった皆さまに厚く御礼申し上げます。
 どうか、今後も引き続きご協力賜りますよう 宜しくお願いいたします。

年	月	住所	お名前	金額	年	月	住所	お名前	金額	年	月	住所	お名前	金額
23	6	浜芦屋町	I様	1,000	23	10	浜町	S様	10,000	24	1	山手町	S様	9,000
	6	南宮町	S様	5,000		10	岩園町	S様	10,000		1	奥池南町	H様	10,000
	6	松原市	K様	5,000		11	精道町	I様	10,000		1		H様	2,000
	7	浜町	H様	10,000		11	奥池南町	I様	10,000		2	奥池町	K様	10,000
	8	宮津市	I様	10,000		11	打出小槌町	K様	10,000		2	西宮市	S様	8,000
	9	神戸市	Y様	2,000		12	楠町	A様	30,000		2		S様	5,000
	9	西宮市	S様	1,000		12	打出小槌町	T様	5,000					
	10	松ノ内町	S様	3,000		12	西宮市	N様	5,000					
	10	精道町	A様	1,000		12	浜芦屋町	H様	5,000					
	10	岩園町	I様	3,000	24	1	浜町	H様	10,000					
	10	平田町	M様	1,000		1	朝日ヶ丘町	F様	1,000					

募金箱

年	月	場所	金額(単位：円)
23	6	精道バザー会場募金箱 2日間	24,577
	10	あしや秋まつりバザー会場募金箱	9,300

年	月	場所	金額(単位：円)
24	2	南芦屋浜S様より 店頭募金箱	7,513

合計 41,390円

○ 会費改訂のお知らせ

平成24年度より改訂致しました。
 本年度からは一律ではなく、1口/1,000円より、口数はお気持ちでお納め下さい。
 出来れば2口/2,000円をお納め頂けますと、新規事業に着手する事も容易になりますので、ご協力宜しくお願い致します。

使途について

- 年会費 動物愛護啓蒙・推進事業費、会報作成・発送費、通信・事務費等
- 寄付金 動物(主に犬猫)を保護した際の医療・飼養・里親譲渡費等

入会案内と寄付の受付 会費 1口:1,000円/年 2口:2,000円/年 3口:3,000円/年 (入会金はありません。)

1 協会事務局(芦屋市役所・経済課)窓口にて **2** 郵便振替口座へ会費等を送金

住所・氏名・電話番号をご記入のうえ会費を添えて 口座番号:00960=8=265605 口座名:芦屋動物愛護協会

動物を愛する全ての方の入会を歓迎致します。